**資料１**

宇治市文化芸術推進委員会　委員名簿
（任期：令和６年８月１７日　～　令和８年８月１６日）

| 氏　名（ふりがな） | 職名等 |
|---|---|
| 岩井　亨（いわい　とおる） | 宇治市観光協会　副会長 |
| 小宮山　恭子（こみやま　きょうこ） | 宇治市生涯学習審議会　委員長職務代理 |
| 塩見　啓子（しおみ　けいこ） | 紫式部文学賞推薦委員会・紫式部市民文化賞選考委員会　委員 |
| 滋野　浩毅（しげの　ひろき） | 京都産業大学　現代社会学部　教授 |
| 玉井　宗文（たまい　そうぶん） | 宇治市茶道連盟　会長 |
| 津田　貴子（つだ　たかこ） | 宇治市芸術文化協会　事務局長 |
| 中谷　雅夫（なかたに　まさお） | 宇治田楽まつり実行委員会　会長 |
| 西田　尚武（にしだ　なおたけ） | 宇治文化少年団　団長 |
| 左　美幸（ひだり　みゆき） | 宇治商工会議所　青年部会員 |
| 福井　ひろ子（ふくい　ひろこ） | 宇治市子ども会連絡協議会　副会長 |
| 山本　淳子（やまもと　じゅんこ） | 京都先端科学大学　国際学術研究院　教授 |
| 吉水　利明（よしみず　としあき） | 宇治市文化財愛護協会　理事長 |

オブザーバー

| | |
|---|---|
| 梅原　和久（うめはら　かずひさ） | 京都府文化生活部文化政策室　室長 |

# 宇治市文化芸術推進委員会設置要項

（目的）

第１条　「宇治市文化芸術振興条例」第９条第１項に定める「宇治市文化芸術振興基本計画（以下「計画」という。）」に基づき、文化芸術施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、宇治市文化芸術推進委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

（審議事項）

第２条　委員会は次の各号に掲げる事項について、協議するものとする。

（１）文化芸術施策の総合的かつ計画的な推進に関すること。

（２）計画の進捗等に必要な事項に関すること。

（組織）

第３条　委員会は、委員１５人以内で組織する。

２　委員は、次の各号に掲げる者のうちから、市長が委嘱する。

（１）学識経験のある者

（２）文化芸術活動に携わる者

（３）第１条の目的の遂行に関係のある者

（４）その他市長が適当と認める者

（任期）

第４条　委員の任期は、２年以内とする。ただし、委員に欠員が生じた場合における補欠の任期は、前任者の残任期間とする。

２　委員は、再任されることができる。

（委員長）

第５条　委員会に委員長を置く。

２　委員長は、委員の互選により決定する。

３　委員長は委員会を代表し、会務を総理する。

４　前項の委員長に事故があるとき又は不在のときは、あらかじめ委員長が指名する者が、その職務を代理する。

（会議）

第６条　委員会の会議は、必要に応じ委員長が招集する。

２　委員会は、委員の半数以上が出席しなければ開くことができない。

（意見の聴取）
第７条　委員会は、必要があると認めるときは、委員以外の者の出席を求め、意見を聴くことができる。

（庶務）
第８条 委員会の庶務は、産業観光部文化スポーツ課において処理する。

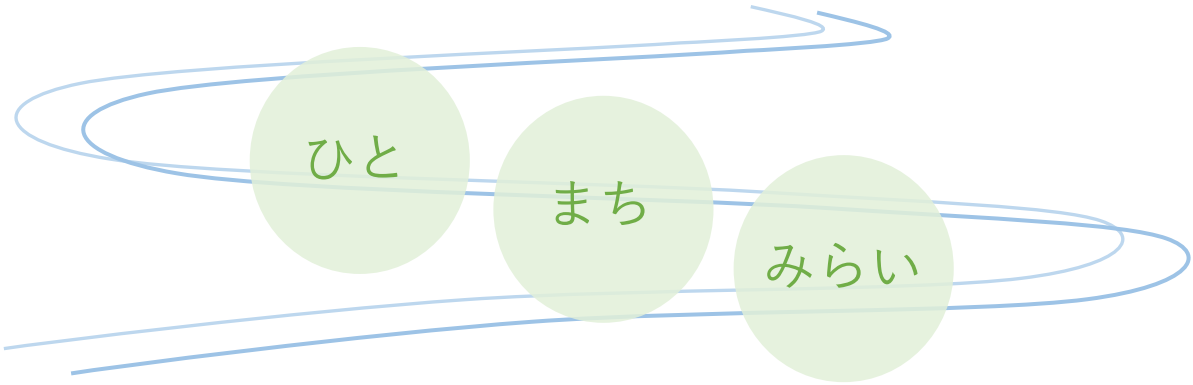
（補足）
第９条 この要項に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員会に諮って委員長が定めるものとする。

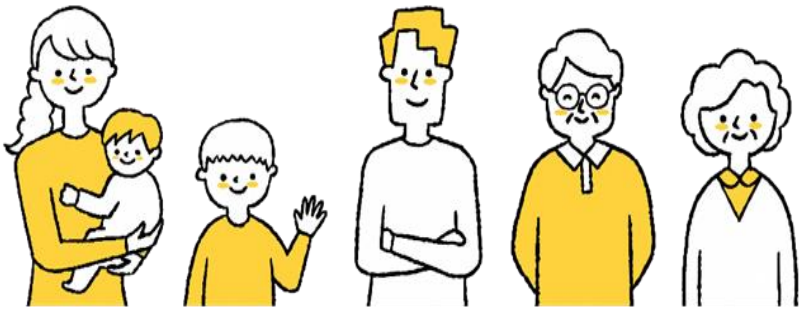
附　則
１　この要項は、令和４年７月１１日から施行する。
２　この要項の施行後の最初の委員会の招集は、第６条第１項の規定にかかわらず、市長が行う。

資料２

**（２）文化芸術振興基本計画における令和５年度の事業実施状況について**

文化芸術がつむぐ



## １　数値目標について

| 取り組む柱 | 評価指標 | 令和3年度<br>（計画策定時）<br>現状値 | 計画期間中<br>目標値 | 令和５年度<br>実績 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1　機会の充実 | 暮らしを豊かにするうえで文化芸術を必要と思う市民の割合 | 79.9% | 85% | ― | |
| | 文化芸術を鑑賞している市民の割合 | 74.9% | 81% | ― | |
| | 市民交流ロビーコンサートの観覧者数 | 3,780人<br>※平成30年度分 | 4,300人 | 680人 | 新型コロナウイルス感染症対策として、<br>各回事前申込制（先着40人） |
| 2　交流の促進 | 宇治市民文化芸術祭の来場者数<br>（舞台の部・展示の部　合算） | 6,400人<br>※令和元年度分 | 7,500人 | 4,200人 | |
| 3　活動の促進 | 文化芸術活動をしている市民の割合 | 29.8% | 36% | ― | |
| | 文化センター利用者数 | 137,194人<br>※平成30年度分 | 150,000人 | 91,627人 | |
| 4　担い手・支えて育成 | （高校生以下の）同居の子の暮らしを豊かにするうえで<br>文化芸術を必要と思う市民の割合 | 79.6% | 86% | ― | |
| | 宇治市少年少女合唱団　団員数 | 36人 | 50人 | 22人 | |
| 5　情報の発信 | 宇治市文化芸術活動おうえんチャンネル動画総再生回数 | 34,219回 | 210,000回 | 164,979回 | |
| | 宇治市公式LINEで「まなび＿文化」で通知設定している人 | 679人 | 1,150人 | 1,225人 | 令和6年7月3日時点 |

## ２　令和５年度主な事業の実施状況について

| | | | |
|---|---|---|---|
| **取り組む柱** | 1　機会の充実 | **事業概要** | 昼休憩時間にミニコンサートを開催。気軽な音楽活動を発表する場として市庁舎を提供し、音楽文化の促進と市民相互の交流を図る。 |
| **主な市の事業（令和5年度）** | 市民交流ロビーコンサート<br>文化スポーツ課 | **令和5年度実績（日程・参加者数等）** | 昼休憩時間の午後0時15分～45分に、市役所1階市民交流ロビーを会場として全17回開催した。毎回ほぼ定員（40人）に達した。<br>延べ観覧者数：680人 |
| **検証・評価** | **分析・考察** | 市民交流ロビーコンサートを開催することで、文化芸術の発表にとどまらず、市庁舎という身近な場所で、広く市民に文化芸術に触れる機会を提供することができた。 | |
| | **今後の取組方針** | 市民等による文化芸術活動と身近に出会う機会の充実に向けた効果的な手法について、検討していく必要がある。<br>令和6年度より定員を設けず、より多くの市民に音楽に親しむ機会を広く提供していく。 | |

| | | | |
|---|---|---|---|
| **取り組む柱** | 1　機会の充実 | **事業概要** | 研究者や作家を講師として『源氏物語』の理解を深め広めることを目的に開催している。令和5年度は「紫式部たちの物語る仏教の信仰と場―法華経と念仏、そして宇治の苑池―」と題して実施した。 |
| **主な市の事業（令和5年度）** | （源氏ろまん事業）<br>源氏物語セミナー<br>博物館管理課 | **令和5年度実績（日程・参加者数等）** | 開催日：令和5年10月17日（火）<br>参加者数：79人（定員100人） |
| **検証・評価** | **分析・考察** | 定員100人に対する参加率は79％と高いことから、本セミナーは研究機関である大学の研究成果と市民とを結びつける機会となっている。 | |
| | **今後の取組方針** | 令和6年度は、大河ドラマ「光る君へ」の放送に合わせ、源氏物語セミナーを開催する。 | |

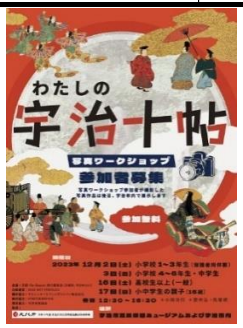
| | | | |
|---|---|---|---|
| **取り組む柱** | 1　機会の充実 | **事業概要** | 宇治茶及び茶道の普及並びに観光の振興を図るために市営茶室「対鳳庵」を設置している。宇治を訪れる観光客に本場の宇治茶を気軽に味わってもらっている。 |
| **主な市の事業（令和5年度）** | 市営茶室対鳳庵<br><br>観光振興課 | **令和5年度実績**<br>**（日程・参加者数等）** | 入席者数14,568人<br>（有料券：13,887人、招待券：681人） |
| **検証・評価** | **分析・考察** | 令和4年度の入席者数6,077人に比べ大幅に増加した。5月に新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行による人流の増加に伴い、入席者数が増加したと考えられる。 | |
| | **今後の取組方針** | インバウンド受け入れ態勢の強化を図りつつ、より多くの方への茶道の普及及び観光の振興に努める。 | |

| | | | |
|---|---|---|---|
| **取り組む柱** | 1　機会の充実 | **事業概要** | 生涯学習センター1階ロビーを市民の生涯学習の発表の場として開放している(1団体・個人ごと最大7日間)。展示期間中は市民向けのミニ講習会を開くことが可能。 |
| **主な市の事業（令和5年度）** | 生涯学習センター　ロビー展示<br><br>生涯学習課 | **令和5年度実績**<br>**（日程・参加者数等）** | 展示団体数：40団体<br>展示日数：延べ232日<br>（上記とは別に源氏物語ゆかりのまち宇治魅力発信プロジェクトの一環で、市民団体等の協力により生涯学習センター主催「源氏物語ゆかりの作品展」を実施（延べ15日））） |
| **検証・評価** | **分析・考察** | 令和4年度の展示団体数（36団体）展示日数（延べ194日）を上回った。新型コロナウイルス感染症の5類移行により、市民の生涯学習活動が活発になっていることが原因と考えられる。 | |
| | **今後の取組方針** | 展示団体数、来場者数、展示団体と来場者の交流機会の増加に向け、より一層広報を工夫する。 | |

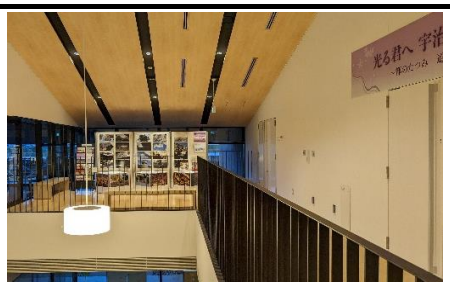
| | | | |
|---|---|---|---|
| **取り組む柱** | 1　機会の充実 | **事業概要** | 「五感で楽しむ」をコンセプトに、平安時代の文化に触れる体験型講座を実施する。 |
| **主な市の事業（令和5年度）** | 五感で楽しむ古の文化講座<br><br>文化スポーツ課 | **令和5年度実績（日程・参加者数等）** | ①春［嗅覚］オリジナル煉香づくり<br>日時：令和5年6月10日（土）、参加者：20名<br>②夏［味覚］平安時代のスイーツ・削り氷を食べよう<br>日時：令和5年8月2日（水）、参加者：2回計 27名<br>③秋［聴覚］『源氏物語』の雅楽曲－古い楽譜の解読と演奏－<br>日時：令和5年11月5日（日）、参加者：99名<br>④冬［視覚・触覚］貝合わせ－王朝あそび－<br>日時：令和6年2月10日（土）、参加者：2回計 14名 |
| **検証・評価** | **分析・考察** | 令和5年度新規事業だったが、いずれの講座もほぼ定員に達し、幅広い世代の方々に平安時代の文化に触れる体験の機会を提供することができた。 | |
| | **今後の取組方針** | 令和6年度は、講座内容を検討しつつ実施する。<br>令和5年度に申込方法を先着順にしたところ、初日すぐに定員に達した講座もあったため、申込方法を検討していく必要がある。 | |

| | | | |
|---|---|---|---|
| **取り組む柱** | 1　機会の充実 | **事業概要** | 古から今につながる宇治の歴史・文化・観光の魅力を発信することを目的として開催。<br>『源氏物語』や平等院ともゆかりのある左大臣源融を題材とした能楽の演目『融』を、総勢11名の豪華な顔ぶれにより、素謡と舞囃子で上演。 |
| **主な市の事業（令和5年度）** | 平等院で聴く能「融」<br>―素謡と舞囃子による上演―<br><br>文化スポーツ課 | **令和5年度実績（日程・参加者数等）** | 日時：令和6年2月11日（日・祝）　【午前】10:30～12:30　【午後】14:00～16:00<br>場所：平等院 浄土院本堂<br>参加者数：2回計 94人（定員：各回60人） |
| **検証・評価** | **分析・考察** | 平安時代に建立された世界遺産・平等院を会場に、豪華な出演者により、宇治にゆかりの深い能楽の演目が上演され、紫式部が生きた時代や『源氏物語』の世界観を身近に感じる貴重な機会を提供することができた。 | |
| | **今後の取組方針** | 今後も宇治の文化資源を活かした事業に取り組み、引き続き文化を身近に感じられるよう事業内容を検討していく。 | |

| | | | |
|---|---|---|---|
| **取り組む柱** | 1　機会の充実 | **事業概要** | 次世代を中心に、源氏物語「宇治十帖」を手掛かりに、宇治ゆかりの歴史や古典文学を学び、”今ある宇治の魅力”を題材とした写真ワークショップを行い、宇治公園やJR宇治駅等のパブリックな空間に作品を展示。 |
| **主な市の事業（令和5年度）** | 宇治アートプロジェクト「わたしの宇治十帖」『現代写真絵巻「みんなで宇治十帖」』<br><br>文化スポーツ課 | **令和5年度実績**（日程・参加者数等） | 主催：京都: Re-Search実行委員会<br>●写真ワークショップ「わたしの宇治十帖」<br>日時：①令和5年12月2日（土）、②3日（日）、③16日（土）、④17（日）　各日12：30～16：30<br>場所：源氏物語ミュージアム<br>対象：①小学校1～3年生、②小学校4～6年生・中学生、③高校生以上（一般）、④小中学生の親子<br>参加者数：4回計 106人（定員：各回35名（④のみ15組））<br>●写真展『現代写真絵巻「みんなで宇治十帖」』<br>会期：令和6年1月19日（金）～2月18日（日）<br>会場：写真展示（京都府立宇治公園・JR宇治駅・京阪宇治駅）、モニター展示（源氏物語ミュージアム・お茶と宇治のまち歴史公園・JR宇治駅前観光案内所）、プロジェクト紹介（ギャラリーステップワン）<br>来場者数：46,700人 |
| **検証・評価** | **分析・考察** | 宇治の歴史や魅力に迫るレクチャーを受け、写真撮影の技術等を学ぶことで、次世代を担う子どもや若者が文化芸術に触れる機会を提供することができた。<br>また、完成した写真作品を屋外や公共機関でパブリックアートとして展示することで、広く市民に文化芸術に触れる機会を提供することができた。 | |
| | **今後の取組方針** | 文化芸術に触れる機会や関心を高めるため、宇治の文化資源を活かしたテーマ性のある企画の実施について検討していく。 | |



| | | | |
|---|---|---|---|
| **取り組む柱** | 1　機会の充実 | **事業概要** | お茶と宇治のまち歴史公園で開催する大河ドラマ展にあわせて、展示スペースを貸し出し。<br>宇治アートプロジェクト「わたしの宇治十帖」写真ワークショップの作品や、市内在住等のグループ又は個人が「紫式部」や「源氏物語」をテーマに制作した絵画、写真、工芸品等のアート作品を展示。 |
| **主な市の事業（令和5年度）** | 市民と創る紫式部ゆかりのアート展<br><br>文化スポーツ課 | **令和5年度実績**（日程・参加者数等） | 期間：令和6年3月11日（月）～令和7年1月13日（月・祝）<br>①令和6年3月11日（月）～5月6日（月・祝）<br>　宇治アートプロジェクト「わたしの宇治十帖」写真ワークショップの作品を展示（約50点）<br>②令和6年5月7日（火）～令和7年1月13日（月・祝）<br>　「紫式部」や「源氏物語」をテーマにした絵画、写真、工芸品等のアート作品を展示。<br>　出展者：12団体又は個人（3週間ごとに展示替え） |
| **検証・評価** | **分析・考察** | 観光客等が多く訪れる大河ドラマ展の会場に設けた特設の展示スペースを貸し出すことで、既存の展示スペースとは異なる新たな層に鑑賞してもらえる、市民等の文化芸術活動の発表の場を提供することができた。 | |
| | **今後の取組方針** | 引き続き実施する。<br>より多くの人に鑑賞してもらえうよう、作品展示スペースについて広く周知するための広報手段を検討する必要がある。 | |



| | | | |
|---|---|---|---|
| **取り組む柱** | 1　機会の充実 | **事業概要** | 『源氏物語』及び平安時代の文化についてより理解を深めるため、研究者を講師とした全10回の連続講座を開催している。 |
| **主な市の事業（令和5年度）** | 源氏物語ミュージアム　連続講座<br><br>博物館管理課 | **令和5年度実績**<br>**（日程・参加者数等）** | 日時：令和5年5月～令和6年3月（全10回）　各講座とも 14:00～15:30<br>会場：生涯学習センター<br>参加者数：1,267人（延べ） |
| **検証・評価** | **分析・考察** | 令和5年度は、「「私」の「光る君」へ」をテーマとして実施した。各回とも定員を超える応募があり、参加者の興味、関心が高いことがうかがえる。また、大学をはじめとする研究機関の研究成果と市民とを結びつける機会となっている。 | |
| | **今後の取組方針** | 令和6年度は、大河ドラマ「光る君へ」の放送に合わせ、連続講座を開催する。 | |

| | | | |
|---|---|---|---|
| **取り組む柱** | 1　機会の充実 | **事業概要** | 学芸員による『源氏物語』及び平安時代の基礎知識などについて解説する講座。 |
| **主な市の事業（令和5年度）** | 源氏物語ミュージアム　入門講座<br><br>博物館管理課 | **令和5年度実績**<br>**（日程・参加者数等）** | 日時：令和5年6月～令和6年2月（全9回）　各講座とも10:00～11:30<br>会場：生涯学習センター<br>参加者数：755人（延べ） |
| **検証・評価** | **分析・考察** | 令和5年度は、「超！入門講座　宇治で源氏物語を読むために」として実施した。定員を超える応募があり、参加者の興味、関心が高いことがうかがえる。 | |
| | **今後の取組方針** | 令和6年度は、大河ドラマ「光る君へ」の放送に合わせ、入門講座を開催する。 | |

資料３

## （３） 令和６年度「源氏ろまん２０２４」（案）について

令和６年度「源氏ろまん２０２４」（案）を作成しましたので、ご報告いたします。

なお、令和５年度に引き続き、源氏ろまん事業及び同時開催事業の一部については、「“ほんまもん”の素晴らしさを伝える」「源氏物語の世界を伝える」「ゆかりの地との連携」の３つを柱に、市民及び観光客に宇治の歴史・文化・観光の魅力を発信する、「紫式部ゆかりのまち宇治魅力発信プロジェクト」の一環として実施します。

１　源氏ろまん事業

（１）宇治十帖スタンプラリー　～スマホで巡る～

○日時　　令和６年１０月１日（火）～１１月３０日（土）

○会場　　宇治橋を中心にした約２０ポイント（宇治十帖ゆかりの地など）

○内容　　宇治橋周辺の宇治十帖ゆかりの地などスポットを約２０箇所設置します。
スマートフォン等のＧＰＳ機能を使用したスタンプラリーのほか、スマートフォンをお持ちでない方向けにウォーキングマップを配布し、紫式部ゆかりの地を紹介します。
なお、今年度は、スマートフォンで参加される場合、スポットにおいて声優・梶裕貴さんによる音声ガイドを聞くことができます。宇治十帖踏破者へは紫式部ゆかりのまち宇治のロゴマークを描いた記念のオリジナルバッジを進呈します。また、抽選で宇治の多様な体験ができる賞品を準備します。

○参加予定数　　７，５００人～９，０００人程度

（２）第３４回紫式部文学賞・紫式部市民文化賞受賞作品発表

○日時　　令和６年１０月１０日（木）　１４：００～１５：００

○会場　　宇治市源氏物語ミュージアム　講座室

○内容　　受賞作品発表
主催者（宇治市長、宇治市教育委員会教育長）
紫式部文学賞選考委員長　　鈴木　貞美　氏
紫式部市民文化賞選考委員長　　中川　成美　氏

（3）宇治田楽まつり

○日時　　令和6年10月19日（土）　17：00～19：00

○会場　　京都府立宇治公園中の島および周辺（雨天：宇治市文化会館　大ホール）

○内容　　田楽は平安時代の代表的な芸能であり、市民の手で復活させたオリジナルの「宇治田楽」をさらに充実させ、ふるさと宇治にふさわしい市民の祭りとして盛大に開催します。

（4）第34回紫式部文学賞・紫式部市民文化賞贈呈式及び紫式部文学賞受賞者講演会

○日時　　令和6年11月23日（土・祝）　13：30～16：00

○会場　　宇治市文化会館　大ホール

○内容　　両賞のPRにあわせ、文化芸術活動団体による作品展示や演奏など、会場を彩る企画を実施します。

第1部　贈呈式

主催者（宇治市長、宇治市教育委員会教育長）

「紫式部文学賞」

「紫式部市民文化賞」

「紫式部市民文化賞奨励賞」

「紫式部市民文化賞ユース賞」

〈講評〉紫式部文学賞選考委員長　　鈴木　貞美　氏

紫式部市民文化賞選考委員長　　中川　成美　氏

第2部　紫式部文学賞受賞者講演会

〈演題〉未定

〈講師〉第34回紫式部文学賞受賞者

○募集人数　　500人（応募者多数の場合抽選）

（5）源氏物語セミナー

○日時　　令和6年11月29日（金）　14：00～15：30

○会場　　宇治市文化会館　小ホール

○講師　　稲本　万里子　氏（恵泉女学園大学教授）

○演題　　描かれた源氏物語ー宇治十帖から

○内容　　『源氏物語』を主題にした絵画のなかで、宇治を舞台にした場面を取り上げ、どのように描かれているのか、宇治の魅力とともに鑑賞します。

○募集人数　　200人（応募者多数の場合抽選）

２　同時開催事業

（１）宇治市源氏物語ミュージアム　企画展「光る君の面影をもとめて」

「光る君」をはじめとする『源氏物語』の登場人物や、ゆかりの地などを絵画や書籍を通して紹介します。

〇会期　　令和６年１０月２日（水）～１２月１５日（日）

〇会場　　宇治市源氏物語ミュージアム　企画展示室

（２）宇治市源氏物語ミュージアム　連続講座　紫式部とその時代

紫式部と石山寺、近江国（今の滋賀県）との関係やゆかりを探ります。

〇演題　　紫式部と近江

〇日時　　令和６年１０月１７日（木）　１４：００～１５：３０

〇会場　　宇治市源氏物語ミュージアム　講座室

〇募集人数　　８０人（応募者多数の場合抽選）

（３）紫式部の旅

紫式部が父・藤原為時の越前国守着任の際にたどった都から越前国府への旅を再現します。

〇期間　　令和６年１０月１８日（金）～２０日（日）　※宇治市の行列は18日(金)午前

〇会場　　京都府宇治市（宇治上神社 他)、滋賀県大津市、福井県越前市、福井県敦賀市、福井県南越前町

（４）古典の日フォーラム２０２４

「古典の日宣言」及び紫式部の世界をテーマに源氏物語と紫式部の魅力に迫る、講演やパネルディスカッションを実施します。

〇日時　　令和６年１１月１日（金）　１３：００～１５：４５

〇会場　　宇治市文化会館　大ホール

〇募集人数　　１，３００人（応募者多数の場合抽選）

（５）百人一首大会

古典に親しむきっかけとなるよう、市内の小学生による百人一首大会を開催します。

〇日時　　令和６年１１月４日（月・祝）　９：００～

〇会場　　宇治市生涯学習センター　第１ホール

〇募集人数　　６０人

（6）みんなで楽しもう！平安あそび　～すごろくゲームと貝あわせ～

源氏物語にも登場する遊びを体験し、平安時代の生活や文化を学ぶ講座を実施します。

○日時　　令和６年１１月９日（土）　１３：３０～１５：３０

○会場　　宇治市生涯学習センター　第３ホール

○募集人数　　１６組　※１組あたり３人まで（応募者多数の場合抽選）

（7）宇治市植物公園　講習会　「源氏物語　宇治十帖と植物」

宇治十帖の「浮舟」から「夢浮橋」の帖に登場する植物について物語と共に紹介します。

○日時　　令和６年１１月９日（土）　１３：３０～１５：００

○会場　　宇治市植物公園　研修室

○募集人数　　３０人

（8）宇治市植物公園　紫式部特別企画展

源氏物語に登場する植物を探すクイズ、平安時代に食べられていたお菓子やその原料となった植物の紹介等を行います。

○期間　　令和６年１１月９日（土）～２４日（日）

○会場　　宇治市植物公園　展示会場

（9）五感で楽しむ古の文化講座　源氏物語を聴く　－音色の彩り－

ワークショップで雅楽器に触れ、解説を交えた演奏を聴く、雅楽の講座を実施します。

○日時　　令和６年１２月１５日（日）

ワークショップ　１０：３０～１２：００

演奏会　１３：３０～１５：００

○会場　　宇治市生涯学習センター　第１・２ホール

○募集人数　　ワークショップ３０人、演奏会１００人（共に応募者多数の場合抽選）

（１０）宇治茶まつり

茶祭式典、茶筅塚供養、茶席、名水汲み上げの儀　他

○日時　　令和６年１０月６日（日）　９：００～１５：００

○会場　　興聖寺、宇治上神社、京都府茶業会館、宇治橋三の間

（１１）宇治市民文化芸術祭

市民の自主的な文化芸術活動の成果を舞台や作品展示で発表し、身近に文化芸術に触れることが出来る祭典を開催します。

○日時　　令和６年１０月２６日（土）・２７日（日）　１０：００～１６：３０

○会場　　宇治市文化センター

（１２）高校生文化芸術祭典　ＦＵＮ×ＦＡＮ×ＦＥＳ

市内の高校生による実行委員会で文化祭を企画し、舞台発表や作品展示を通じて交流を行います。

○日時　　令和６年１２月７日（土）・８日（日）　１０：００～１６：００

○会場　　宇治市文化センター

資料４

# （４）紫式部ゆかりのまち宇治魅力発信プロジェクト 取組内容

## ＮＨＫ、ＮＨＫ関連事業者との連携

●「光る君へ 宇治 大河ドラマ展」開催

【概　　要】 番組の衣装や小道具、ここでしかみることができない特別な映像コンテンツなど、「光る君へ」の世界をより深く楽しんでいただくための「大河ドラマ展示」と、藤原道長か築いた平安時代の宇治の文化や歴史を体感できる「宇治歴史展示」を展開。
オープニングセレモニーには宇治市観光大使であり「光る君へ」で藤原遵子役として出演された中村静香さんがゲストとして参加された。

【開催場所】 お茶と宇治のまち歴史公園 茶づな
【開催期間】 令和6年3月11日（月）～令和7年1月13日（月・祝）

大河ドラマ展オープニングセレモニーの様子

●『大河ドラマ「光る君へ 」スペシャルトークショー ｉｎ 宇治』 開催
【概　要】 大河ドラマ「光る君へ」のキャストを招いてのトークショーを開催

第1部　諫山 恵実 さん（衣装デザイン、日本画家）
＜聞き手＞宇治市源氏物語ミュージアム館長 家塚 智子
第2部　板谷 由夏 さん（ 高階貴子 役）
塩野 瑛久 さん（ 一条天皇 役）
内田 ゆきさん（チーフプロデューサー、制作統括）

【開催日】 令和6年3月20日（水・祝） 午後2時～午後4時
【開催場所】 宇治市文化センター大ホール
【参加者】 865人

トークショーの様子

● 相互協力冊子、ポスターの作成

【概　　要】 NHK財団と協力し、大河ドラマ「光る君へ」の宇治市版の冊子やポスターを作成。

相互協力冊子（表紙）

相互協力ポスター

● 大河ドラマ展来場者10,000人達成記念

【概　　要】 1万人記念のお客様への記念品のお渡し、記念撮影、インタビュー
【開 催 日 】 令和6年4月22日（月）
【開催場所】 お茶と宇治のまち 歴史公園 交流館「茶づな」2F展望テラス

## 京都アニメーションとの連携

京都アニメーションと連携し、紫式部ゆかりのまち宇治のPRを実施

●紫式部ゆかりのまち宇治キービジュアル、ロゴマークの作成

キービジュアル

ロゴマーク

キービジュアルを使用したポスター

●響け！ユーフォニアム　平安衣装描きおろし

●PR動画作成

## その他取組み

●「響け！ユーフォニアム」×「源氏物語　宇治十帖」

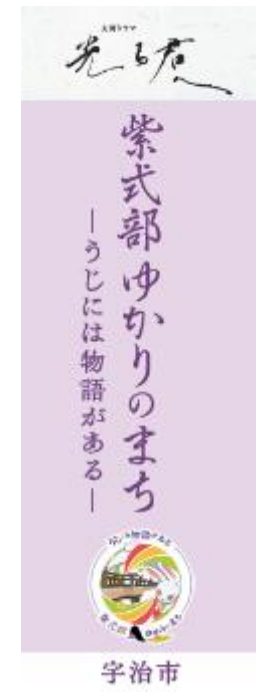
○JR東海連携　源氏物語ミュージアムプロモーション
　源氏物語ミュージアムを来館された方のうち、合言葉を言えた方に特製ポストカードをプレゼント。
　また東海道新幹線利用者を対象にチケット掲示者にステッカーを配布。
○商店街フェスタ
　商店街で買い物をされた方に特製ステッカーをプレゼント。また特定の商店街スポットを訪れると描き下ろしイラスト待受画像をプレゼント。

●「紫式部ゆかりのまち宇治」のぼり作成

●3市連携HP作成
　紫式部ゆかりのまちである宇治市、大津市、越前市の3市で連携し、共同のHPを作成。

●公式ガイドブック 3市連携広告掲載
　宇治市、大津市、越前市の3市で「光る君へ」公式ガイドブック（前編）への広告掲載を実施。

●声優 梶裕貴さん 音声ガイドの作成
　アニメ『進撃の巨人』の主役であるエレン・イェーガー役など、数々の人気作品のキャラクターを演じる声優である梶裕貴さんによる、宇治十帖古跡など紫式部ゆかりの地23カ所の音声ガイドを作成。



のぼりデザイン

●～平安時代にタイムトラベル～　めぐり逢ひて　紫式部　其の壱、其の弐
【概　　要】 交通事業者や紫式部ゆかりのまちと連携し、スタンプラリーを開催

●紫式部謎解きまちめぐり　～宇治市・越前市・大津市の宝を探せ～
【概　　要】 紫式部ゆかりの3市をめぐって謎を解く体験型イベントを開催
【開催期間】 令和6年6月1日～11月17日

●なりきり平安装束体験の実施
【概要】 平安時代の装束に身を包んで源氏物語ミュージアム敷地内を散策するイベントを実施。コテンラジオの公開収録と同日開催。
【場所】 宇治市源氏物語ミュージアム

なりきり平安装束体験の様子

●パンフレット「かいまみる、平安時代の宇治　～へいあん探訪マップ～」の作成
　今も宇治に残る平安時代にゆかりのある建物や道などを巡るマップを作成。

●宇治十帖スタンプラリー
【概　　要】 宇治橋周辺の宇治十帖ゆかりの地など21か所をスタンプスポットとし、スマートフォン等のGPS機能を使用したデジタルスタンプラリーを実施した。またウォーキングマップを用意し、スマートフォンをお持ちでない方もクイズを楽しみながら参加できるように工夫した。
【開催日数】 61日（10月1日～11月30日）
【踏破者数】 7,973人（スマートフォン5,434人、ウォーキングマップ2,539人）

| 事業名またはイベント名、事務名等 | 実施日 | 実施主体 | 概要 | 人数 |
|---|---|---|---|---|
| 五感で楽しむ古の文化講座（聴覚） | 11/5 | 文化スポーツ課 | 「五感で楽しむ」をコンセプトに年4回企画。<br>《聴覚》『源氏物語』の雅楽曲―古い楽譜の解読と演奏―<br>古い楽譜・音読書の解読によって蘇る雅楽を聴きながら、『源氏物語』の演奏場面を味わう。 | 99人 |
| 五感で楽しむ古の文化講座（視覚・触覚） | 2/10 | 文化スポーツ課 | 「五感で楽しむ」をコンセプトに年4回企画。<br>《視覚・触覚》貝合わせ―王朝あそび―<br>平安時代の貴族社会で発生した貝あそび。絵付け体験の後、実際に貝合わせを体験。 | 14人 |
| 平等院で聴く能≪融≫<br>ー素謡と舞囃子による上演ー | 2/11 | 文化スポーツ課 | 古から今につながる宇治の歴史・文化・観光の魅力を発信することを目的として開催。<br>『源氏物語』や平等院ともゆかりのある左大臣源融を題材とした能楽の演目『融』を、総勢11名の豪華な顔ぶれにより、素謡と舞囃子で上演。 | 94人 |
| 第33回紫式部文学賞・市民文化賞贈呈式 /<br>紫式部文学賞受賞者講演会 | 11/18 | 文化スポーツ課 | 伝統ある日本女性文学の継承・発展と、市民文化の向上に資することを目的として実施する。文学賞受賞者講演会等の記念イベントを開催し、市政だよりにコラムを掲載するなど、市民に宇治市の魅力を再認識してもらうことを目指す。 | 520人 |
| きょうハレの日、<br>～文化庁京都移転記念事業<br>Opening　Celebration～ | 9/8、9/9 | 文化庁連携プラットフォーム<br>事務局：京都府文化生活部 文化政策室内<br>担当課：文化スポーツ課 | 多様な地域文化を生かした取組を府内各地で一体的に開催し、文化庁と連携した新たな文化の始まりを広く全国に発信。<br>南部会場（宇治市：黄檗山萬福寺）として、記念式典等のパブリックビューイングのほか、食文化魅力発信ブース・パフォーマンスステージ・スペシャルライブ・文化体験ワークショップ等の文化体感イベントを開催。 | 南部会場（宇治市）<br>3,400人 |
| 市民と創る　紫式部ゆかりのアート展 | 3/11～1/13 | 文化スポーツ課 | お茶と宇治のまち歴史公園で開催する大河ドラマ展にあわせて、展示スペースを貸し出し、市民の皆さんが「紫式部」や「源氏物語」をテーマに制作された絵画、写真、工芸品等のアート作品を展示。 | 出展者数<br>12（団体又は個人） |
| 第11回「花と水のタペストリー絵柄公募」 | 9/18～10/31 | 宇治市植物公園 | 巨大立体花壇 花と水のタペストリーの絵柄（デザイン）を紫式部や源氏物語を市民公募を行い、市長賞の作品は令和６年５月～１１月のタペストリーの絵柄とした。設置期間は令和６年５月２1日（火）～11月下旬の予定。 | 応募者数21名 |
| 源氏物語に登場する植物を探そう①冬編 | 1/20～2/12期間中の㈯㈰㊗ | 宇治市植物公園 | 源氏物語の中に登場する植物の説明ラベルを基にクイズを作成。クイズ正解者には先着で景品を贈呈。 | 1362人 |
| 源氏物語に登場する植物を探そう②春編 | 3/30～4/14期間中の㈯㈰ | 宇治市植物公園 | 源氏物語の中に登場する植物の説明ラベルを基にクイズを作成。クイズ正解者には先着で景品を贈呈。 | 2041人 |
| 源氏物語とそのゆかりの植物（第1講 講義編） | 9/22 | 宇治市生涯学習センター<br>宇治市植物公園 | 源氏物語ゆかりの植物について学び、実際の植物にふれる中で、源氏物語の世界をより深く理解する講座の講義編。京都府立大学客員教授・府立植物園名誉園長松谷茂さん講演。 | 24人 |
| 源氏物語とそのゆかりの植物（第2講 見学編） | 10/6 | 宇治市生涯学習センター<br>宇治市植物公園 | 源氏物語ゆかりの植物について学び、実際の植物にふれる中で、源氏物語の世界をより深く理解する講座の見学編。植物公園にて、京都府立大学客員教授・府立植物園名誉園長 松谷茂さんとともに約2時間の園内散策。 | 23人 |
| 源氏物語　ゆかりの作品展 | 1/9～1/15 | 宇治市生涯学習センター | 紫式部や源氏物語、平安時代の文化に触れられるような展示を実施。貝合わせ、茱萸袋、お香合わせなど。源氏物語通読サークル（中央公民館サークル）協力。 | 不明（誰でも見学可能） |
| 源氏物語　ゆかりの作品展 | 1/23～1/26 | 宇治市生涯学習センター | 紫式部や源氏物語、平安時代の文化に触れられるような展示を実施。ちゅう源氏の源氏物語絵巻（出版社：株式会社ユニプラン）など。作者のながたみどりさん協力。 | 不明（誰でも見学可能） |

| 事業名またはイベント名、事務名等 | 実施日 | 実施主体 | 概要 | 人数 |
|---|---|---|---|---|
| 源氏物語　ゆかりの作品展 | 2月12日～2月15日 | 宇治市生涯学習センター | 紫式部や源氏物語、平安時代の文化に触れられるような展示を実施。源氏かるたなど。作者の六嶋由美子さん協力。 | 不明（誰でも見学可能） |
| 宇治市民大学講座「和歌文学の世界～詠み人とその人生～」 | 9/16 | 宇治市民大学運営スタッフ会<br>宇治市生涯学習センター | 「王朝文学の世界、そして淀と石清水」をテーマとした令和5年度後期講座宇治学コース5講座のうちのひとつ。京都文教短期大学教授　千古利恵子さん講演。 | 29人 |
| 宇治市民大学講座「石清水八幡宮の歴史を巡る～王城鎮護の神・武士の護り神～」 | 10/14 | 宇治市民大学運営スタッフ会<br>宇治市生涯学習センター | 「王朝文学の世界、そして淀と石清水」をテーマとした令和5年度後期講座宇治学コース5講座のうちのひとつ。京石清水八幡宮権禰宜　神道尚基さん講演。 | 58人 |
| 宇治市民大学講座「藤原道長と木幡浄妙寺」 | 11/18 | 宇治市民大学運営スタッフ会<br>宇治市生涯学習センター | 「王朝文学の世界、そして淀と石清水」をテーマとした令和5年度後期講座宇治学コース5講座のうちのひとつ。同志社大学歴史資料館准教授　浜中邦弘さん講演。 | 59人 |
| 宇治市民大学講座「淀城の歴史と構造～豊臣の城から徳川の城へ～」 | 12/23 | 宇治市民大学運営スタッフ会<br>宇治市生涯学習センター | 「王朝文学の世界、そして淀と石清水」をテーマとした令和5年度後期講座宇治学コース5講座のうちのひとつ。滋賀県立大学名誉教授　中井均さん講演。 | 84人 |
| 宇治市民大学講座「『源氏物語』に登場する植物から紫式部の感性を探る」 | 1/20 | 宇治市民大学運営スタッフ会<br>宇治市生涯学習センター | 「王朝文学の世界、そして淀と石清水」をテーマとした令和5年度後期講座宇治学コース5講座のうちのひとつ。京都府立大学客員教授・府立植物園名誉園長　松谷茂さん講演。 | 43人 |
| 金融経済講座～紫式部とお札の肖像たち～ | 3/2 | 宇治市生涯学習センター<br>京都府金融広報委員会<br>日本FP協会 | お金に関する興味を深めるとともに、今回はお札の肖像になった偉人のほかに宇治市と縁のある紫式部についても深掘りする講座を実施。テレビ出演も多数ある歴史作家・多摩大学客員教授の河合敦さん講演。 | 158人（うちZoom参加者32人） |
| 源氏物語　ゆかりの作品展 | 5/7～5/13 | 宇治市生涯学習センター | 紫式部や源氏物語、平安時代の文化に触れられるような展示を実施。薬玉、和歌を記した扇など。源氏物語通読サークル（中央公民館サークル）協力。 | 不明（誰でも見学可能） |
| 宇治市民大学講座「『源氏物語』が描く人の心の真実～何が現代人の共感を呼ぶのか～」 | 3/30 | 宇治市民大学運営スタッフ会<br>宇治市生涯学習センター | 「平安の世、紫式部のいた頃を中心に」をテーマとした令和6年度前期講座宇治学コース5講座のうちのひとつ。園田学園女子大学名誉教授　福嶋昭治さん講演。 | 96人 |
| 宇治市民大学講座「藤原氏宇治別業の世界」 | 4/6 | 宇治市民大学運営スタッフ会<br>宇治市生涯学習センター | 「平安の世、紫式部のいた頃を中心に」をテーマとした令和6年度前期講座宇治学コース5講座のうちのひとつ。京都芸術大学客員教授　杉本宏さん講演。 | 109人 |
| 歴史を面白く学ぶCOTEN RADIO　紫式部編 公開収録 | 3/17 | 秘書広報課 | 歴史キュレーションプログラム「コテンラジオ」の公開収録を行った。 | 80人 |
| うーちゃフェスタへの出展 | 12/17 | 秘書広報課 | うーちゃフェスタにブースを初出展し、市民向けに紫式部ゆかりのまちに関するＰＲを行った。 | 1,500人 |
| 光（ピカ）イチ展覧会 | 2/3 | 秘書広報課 | 京都文教大と市とのコラボで企画する写真展。宇治橋商店街の各店舗で公開、今回は一同に会して公開 | 100人 |
| 歴史講座　「唐物」と国風文化　ー紫式部がみたもの・かいたことー | 3/28 | 宇治市歴史資料館 | 『源氏物語』をひもときつつ、「唐物」をキーワードに、海外交流のなかで育まれた日本の文化や美意識について講義。 | 65人 |
| 歴史資料館企画展　発掘ものがたり・2024 | 2/17～4/21 | 宇治市歴史資料館 | 今につながる宇治のまちづくりがはじまる平安時代を中心に、発掘調査によって出土した遺物や関係する写真などの展示によって、宇治の歴史を紹介する。 | 1,247人 |

| 事業名またはイベント名、事務名等 | 実施日 | 実施主体 | 概要 | 人数 |
|---|---|---|---|---|
| 企画展　源氏ワンダーランド | 7/12～9/10 | 宇治市源氏物語ミュージアム | 『源氏物語』に関連する絵画資料等を通して、平安時代の貴族たちの生活を垣間見る展示 | 13,401人 |
| 企画展　宇治と憂し―ゆめかうつつかー | 9/13～11/26 | 宇治市源氏物語ミュージアム | 宇治の名所を紹介するとともに、江戸時代に宇治に暮らした人々の記録も紹介 | 25,816人 |
| 特別企画展　このわたりに薫る君やさぶらふ | 11/29～2/4 | 宇治市源氏物語ミュージアム | 宇治十帖を描いた屏風や画帖のほか、現代語訳の原稿などの展示を通して、宇治十帖の世界を紹介する。 | 20,288人 |
| 企画展　名所図でめぐる宇治十二景 | 2/7～4/21 | 宇治市源氏物語ミュージアム | 江戸時代に刊行された『京羽二重』を名所図とともに紹介 | 34,011人 |
| 超！入門講座　宇治で源氏物語を読むために | 9月～2月 | 宇治市源氏物語ミュージアム | 『源氏物語』を楽しむための基礎知識、知っていると役に立つ内容についての講座 | 492人（延べ） |
| 連続講座　「私」の「光る君」へ | 9月～3月 | 宇治市源氏物語ミュージアム | 時代背景を踏まえ紫式部自身や物語の登場人物、現代の作家や読者にいたるまで、各々の「私」が描く「光る君へ」像に迫る | 768人（延べ） |
| 源氏物語セミナー　紫式部たちの物語る仏教の信仰と場―法華経と念仏、そして宇治の苑池― | 10/17 | 宇治市源氏物語ミュージアム | 平安時代の文学と遺跡から、宇治を中心とした女性たちの信仰と場を探る | 79人 |
| 大人と子ども能楽鑑賞会　能楽玉手箱 | 1/27 | 宇治市源氏物語ミュージアム | 『源氏物語』に関係する作品について、解説を交えて実演 | 89人 |
| 特別企画展関連企画　薫りにきく宇治十帖ー花と香ー | 1/11 | 宇治市源氏物語ミュージアム | 『源氏物語』の本文を味わい、日本文化における「薫り」の魅力にせまる | 84人 |
| 特別企画展関連講座　鼎談「宇治十帖」の5人～男二人と女三人の生きざまを考える～ | 1/24 | 宇治市源氏物語ミュージアム | 講師と学芸員二人による「宇治十帖」の登場人物についての鼎談 | 42人 |

# 紫式部ゆかりのまち宇治魅力発信プロジェクト　令和６年度 事業予定一覧

7月12日時点

| 月 | R6.4 | R6.5 | R6.6 | R6.7 | R6.8 | R6.9 | R6.10 | R6.11 | R6.12 | R7.1 | R7.2 | R7.3 | 事業費・担当課 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ドラマ | ＮＨＫ大河ドラマ「光る君へ」放送<br>R6.1～R6.12 | | | | | | | | | | | | |
| 展示 | 源氏物語ミュージアム企画展（年4回） | | | 源氏物語ミュージアム特別企画展<br>7/10～9/29 | | | 源氏物語ミュージアム企画展（年4回） | | | | | | 【拡充】源氏物語ミュージアム企画展示費・源氏物語ミュージアム特別企画展示費＜博物館管理課＞ |
| | | 植物公園タペストリー<br>5月25日～11月中旬まで（予定） | | | | | | | | | | | 【新規】植物公園源氏物語関連事業<br>＜公園緑地課＞ |
| | | 源氏物語ゆかりの作品展（源氏物語通読サークル「源氏のつどい」ほか）<br>5/7～5/13、10/11～10/17、11/18～11/21 | | | | | | | | | | | 【既存】生涯学習センター講座等開催費＜生涯学習課＞ |
| | | 光る君へ　宇治大河ドラマ展<br>R6.3/11～R7.1/13 | | | | | | | | | | | 【拡充】紫式部のまちにぎわい創出事業＜観光振興課＞<br>【既存】文化の都・京都プロジェクトin宇治事業費＜文化スポーツ課＞<br>会場：お茶と宇治のまち歴史公園 |
| | | | 市民無料招待 | | 夏休み特別企画 | | | | | | | | |
| | | 市民と創る紫式部ゆかりのアート展　“紫のゆかり”<br>R6.3/11～R7.1/13 | | | | | | | | | | | |
| 講座 | | | | | | | 紫式部文学賞・市民文化賞贈呈式<br>紫式部文学賞受賞者講演会10～11月予定（記念イベント） | | | | | | 【既存】源氏ろまん事業費＜文化スポーツ課＞ |
| | | 五感で楽しむ古の文化講座<br>6/22 ゆかしき薫り<br>ーオリジナル煉香づくりー | | 五感で楽しむ古の文化講座<br>8/7 KEMARI蹴鞠WORLD!!<br>ーアリ！ヤア！オウ！ー | | | | 五感で楽しむ古の文化講座<br>12/15 源氏物語を聴く<br>ー音色の彩りー | | 五感で楽しむ古の文化講座<br>2/1 粉熱を食べよう！<br>平安スイーツー歴食のススメー | | | 【既存】五感で楽しむ古の文化講座開催費＜文化スポーツ課＞ |
| | | 源氏物語ミュージアム連続講座　（全１０回） | | | | | | | | | | | 【拡充】源氏物語ミュージアム講座等開催費（源氏物語セミナー・源氏ろまん事業を拡充）＜博物館管理課＞ |
| | | | 源氏物語ミュージアム入門講座（３回×３クール　全９回） | | | | | | | | | | |
| | | | | | | 特別企画展関連企画演劇ワークショップ<br>9月16日 | | 源氏物語セミナー<br>11月 | | | | | |
| | 宇治市民大学との共催講座　宇治学コース<br>「平安の世、紫式部のいた頃を中心に」3/30、4/6、5/11(中止)、6/8、7/20 | | | | | | | | | | | | 【既存】生涯学習センター講座等開催費＜生涯学習課＞ |
| | | | | | | 生涯学習センター教養講座<br>「源氏物語」と仮名書道 9/28 | | 生涯学習センター子ども向け講座<br>みんなで楽しもう！平安あそび 11/9 | | | | | 【拡充】生涯学習センター講座等開催費＜生涯学習課＞ |
| | | 宇治のまち魅力再発見事業<br>（中宇治地域フィールドワーク）5～12月（予定） | | | | | | | | | | | 【新規】宇治のまち魅力再発見事業費＜生涯学習課・博物館管理課・学校教育課＞ |
| イベント | | | 宇治市文化センター開館40周年記念事業<br>7/24「宇治文でつながる夏のOne Day」<br>宇治フェス～DREAM&FUTURE～ 同日開催 | | | | | | | | | | 【拡充】文化センター管理運営費＜文化スポーツ課＞ |
| | | | | | | | 宇治十帖スタンプラリー<br>10/1～11/30 | | | | | | 【拡充】源氏ろまん事業費＜観光振興課＞ |
| | | | | | | | 紫式部の旅<br>10/18～20 ※宇治市10/18<br>紫式部と藤原為時一行が辿った道に、想いをはせる旅 | | | | | | 【拡充】紫式部のまちにぎわい創出事業費＜文化スポーツ課＞ |
| | | | | | | | 宇治田楽まつり<br>10/19 | | | | | | 【既存】源氏ろまん事業費＜文化スポーツ課＞ |
| | | | | | | | 古典の日フォーラム2024<br>11/1<br>会場：宇治市文化会館大ホール | | | | | | 【既存】古典の日推進事業費＜文化スポーツ課＞ |
| | | | | | | | 百人一首大会（小学生）<br>11/4 | | | | | | 【新規】古典の日関連事業＜生涯学習課＞ |
| | | 京都府・滋賀県・京都市・大津市・京阪・JR　連携スタンプラリー<br>「めぐり逢ひて、紫式部 其の弐」　4/26～9/29 | | | | | | | | | | | 【拡充】紫式部のまちにぎわい創出事業<br>・京都府・滋賀県等連携イベント<br>・京の七夕タイアップ<br>・紫式部サミット<br>・平安時代なりきり体験<br>・トークショー<br>＜観光振興課＞ |
| | | | | | 響け！ユーフォニアムタイアップイベント | | | | | | | | |
| | | | 土スタ公開生放送<br>6/22 | | 京の七夕<br>タイアップ　8/2～8/4 | | | 紫式部サミット | | | | | |
| | | | | | | | | 平安時代なりきり体験 | | | | | |
| | 源氏物語関わる植物<br>クイズラリー（春）<br>3/30～4/14の土日 | | | 源氏物語関わる植物<br>クイズラリー（夏）<br>7/20～7/28の土日 | | | 源氏物語関わる植物クイズラリー（秋）<br>11月頃　期間中の土日 | | | | | | 【新規】源氏で彩る植物公園魅力発信事業費＜公園緑地課＞ |
| | | | | | | | | | 鏡・瓦のミニチュア製作体験 | | | | |
| | | | 平安時代の宇治のまち歩き<br>7/13～7/14 | | | 非公開社寺の文化財の特別公開 | | | | | | | 【新規】歴史文化体験事業<br>＜歴史まちづくり推進課＞ |
| | | | 三市連携周遊企画　紫式部謎解きまちめぐり<br>6/1～11/17 | | | | | | | | | | 紫式部のまち魅力発信プロモーション事業費＜観光振興課＞ |
| プロモーション | ・交通事業者との連携　・ノベルティを活用したPR<br>・広告掲載　・広域プロモーションなど | | | | | | | | | | | | 【拡充】紫式部のまち魅力発信プロモーション事業費＜秘書広報課・観光振興課＞ |
| | SNSを活用した情報発信、イベント実施、キービジュアルなどを活用した魅力発信 | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | 市民や事業者参加型コンテスト | | | | | | | | |
| | 三市連携　共同ＨＰ（～R7.2/20） | | | | | | | | | | | | |
| | 宇治市ＨＰ（特別サブサイト） | | | | | | | | | | | | |
| プラットフォーム | 「大河ドラマ展」チケット半券提示商店街等特典　R6.3/11～R7.1/13 | | | | | | | | | | | | |
| | 平等院所蔵「源氏物語図屏風」(綴プロジェクト)の展示　4/8～R7.1/13（予定） | | | | | | | | | | | | |
| | | コーヒーフェスティバル<br>タイアップ 5/25・26 | | | | | | | | | | | |
| | | | 源氏物語宇治周遊チケットの販売　6/1～R7.1/13 | | | | | | | | | | |
| | | | 【植物公園】講習会<br>「源氏物語　宇治十帖と植物①」　6/9 | | | 【植物公園】講習会<br>「源氏物語　宇治十帖と植物②」　9/29 | | 【植物公園】講習会<br>「源氏物語　宇治十帖と植物③」　11/9 | | | | | |
| | | | | | 【植物公園】講習会<br>「藍の生葉染め体験」<br>8/20 | | | | | | | | |
| | | | | | | | 【植物公園】紫式部ゆかりのまち宇治魅力発信プロジェクト　特別企画展<br>11/9～11/24 | | | | | | |
| | プラットフォーム会議メンバーにおいて計画中 | | | | | | | | | | | | |